

## 令和7年度 修了式 「きっと…」 3 / 24

令和7年度の最後の日がやってきました。4月から、一つ学年が上がります。うれしいような、悲しいような…。

この1年間、みなさんはいろいろなことに取り組んできました。たくさんのことを学び、挑戦してきました。その努力は実りましたか？ もしかしたら、周りのお友達はキラキラしていて自分はどうかのかなと思っていたり、今は、感じる事ができていなかったりするかも知れないけれど、みなさんの頑張りは、きっと大きな実を結びます。

それを、これから実験で証明します。この入れ物は、みなさん自身だと思ってください。この中に、みなさんの頑張りを注いでいきます。この水です。うんと算数の勉強をした…、たくさん運動した…、お友達を助けてあげた…、お家の手伝いをした…、みんなで協力した…、どうですか？ 頑張った分だけ、この入れ物は変わりましたか？

そうなんです。外から見ただけでは、何も変わっていません。でも、中をのぞくと、もう水でいっぱいです。うれしい水があふれる直前です。たくさん輝いています。

みなさんが頑張っても、頑張っても、なかなかうまくいかないなあと思っている人は、今、こういう感じですよ。いつかは分かりませんが、いつかきっと、ぱっと花開きます。

たぶん、スポーツや音楽をやっている人は、なかなか上手にならないなあと思っていたら、突然上手にできるようになった瞬間があったと思います。それは、何の努力もしないで突然出来るようになったわけではありませんね。それまでの積み重ねがあったからです。

この水があふれるまで、何の変化もなかったのと同じように、外からは見えないのです。

この1年間の自分を振り返って、どうかみなさん、自信を持って、堂々と進級、進学してください。富士見丘小学校のみなさんは、みんな素晴らしい。とても素敵です。